

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		長年利用していた利用者に最期まで住み慣れた場所で生活をしていただきたいとの想いはあるが、ターミナルケアを実施する事に対しての職員の不安が強く、知識、技術も不足しており、マニュアルなどの体制も整っていないことが課題である。	職員がターミナルケアに対しての意識を持ち、知識、技術を習得し、マニュアルを整備することで看取りができる体制を整える。	定期的な勉強会や会議を開催し、終末期の利用者はどのような経過をたどり、どんなケアが必要かを理解し、知識や技術を習得することで、マニュアルを整備し体制を整える。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。